

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり)」と「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)」は、第14期の決算を行いました。当ファンドは、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第14期(決算日 2023年12月15日)
計算期間(2023年6月16日～2023年12月15日)

当ファンドは、特化型運用を行います。


■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	原則無期限です。	
運用方針	●フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。 ●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。
	マザーファンド	世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。
分配方針	毎決算時(原則6月、12月の各15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。 ●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0120-00-8051 (無料)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ投信株式会社



《フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり）》

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入等 比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税分配金	期騰落率			
10期 (2021年12月15日)	円 13,696	円 1,250	% 6.7	% 98.5	% —	百万円 15,855
11期 (2022年6月15日)	9,471	0	△30.8	103.8	—	9,584
12期 (2022年12月15日)	10,571	150	13.2	96.9	—	10,458
13期 (2023年6月15日)	10,418	0	△1.4	101.4	—	9,256
14期 (2023年12月15日)	9,458	0	△9.2	96.2	—	7,145

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率

■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率
		騰落率		
(期首) 2023年6月15日	円 10,418	% —	% 101.4	% —
6月末	10,397	△0.2	100.5	—
7月末	10,460	0.4	100.7	—
8月末	9,919	△4.8	101.0	—
9月末	9,052	△13.1	99.9	—
10月末	7,888	△24.3	98.2	—
11月末	8,833	△15.2	98.1	—
(期末) 2023年12月15日	9,458	△9.2	96.2	—

(注) 騰落率は期首比です。

《フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）》

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入等 比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税分配金	期騰落率			
10期 (2021年12月15日)	円 14,412	円 1,500	% 9.8	% 98.9	% —	百万円 45,918
11期 (2022年6月15日)	11,473	500	△16.9	96.8	—	38,104
12期 (2022年12月15日)	12,556	800	16.4	99.4	—	41,698
13期 (2023年6月15日)	12,515	650	4.9	99.3	—	40,433
14期 (2023年12月15日)	11,550	400	△4.5	99.0	—	34,175

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率

■当期中の基準価額の推移

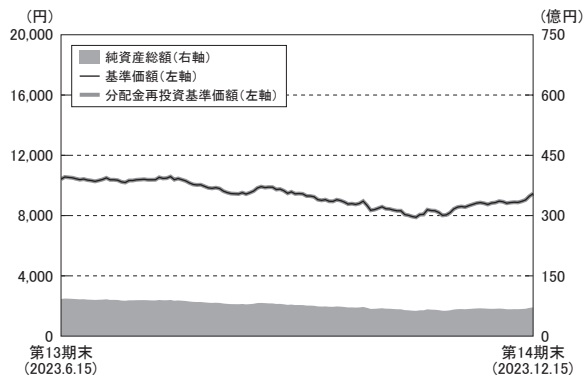
年月日	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率
	騰落率			
(期首) 2023年6月15日	円 12,515	% —	% 99.3	% —
6月末	12,928	3.3	98.2	—
7月末	12,716	1.6	100.1	—
8月末	12,605	0.7	100.5	—
9月末	11,828	△5.5	98.5	—
10月末	10,374	△17.1	98.1	—
11月末	11,478	△8.3	98.5	—
(期末) 2023年12月15日	11,950	△4.5	99.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移

為替ヘッジあり

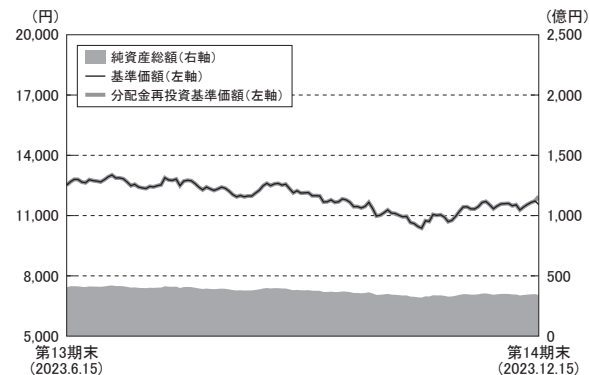


第14期首: 10,418円

第14期末: 9,458円 (既払分配金0円)

騰落率: -9.2% (分配金再投資ベース)

為替ヘッジなし



第14期首: 12,515円

第14期末: 11,550円 (既払分配金400円)

騰落率: -4.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、2023年6月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、為替ヘッジありで-9.2%、為替ヘッジなしで-4.5%でした。

当ファンドは、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

<プラス要因>

為替ヘッジなしでは米ドルに対して円安になったこと。

<マイナス要因>

医療機器関連株が下落したこと。

●投資環境

当期の世界株式相場は前期末比で上昇し、MSCIワールド・インデックスのリターンは+6.4%となりました(現地通貨ベース)。

期初から6月末にかけて、各種経済指標から米国の経済の底堅さが確認され、市場では景気後退への懸念が和らぎ、上昇しました。7月は、米国の利上げ局面が終盤に入ってきたとの観測が好感されました。市場は右肩上がりとなりましたが、世界医療機器関連株式は出遅れ感が目立ち、方向感の乏しい値動きとなりました。8月は、米国の今後の利上げについて、継続と停止の見方が分かれる中、市場では利益確定の動きなどが広がり、下落しました。9月は、追加の利上げへの警戒が強まり、投資家心理が慎重となり、相場を押し下げました。米国のガソリン価格の高止まりや学生ローンの返済再開など、個人消費が試練に直面するとの見方も市場の重石となりました。10月は、中国やユーロ圏での経済減速を反映して、世界的に成長が低下するとの見方が重石となりました。加えて、イスラエルによるガザ地区への侵攻は中東情勢を緊迫化し、エネルギーの供給不安をあおり、株価は下落しました。11月から期末にかけて、米国の金融政策が引き締め局面から転換していくとの期待から、投資家は強気に転じました。さらに、景気後退も避けて、米国経済は軟着陸するとの楽観的な見通しも市場を押し上げ、株価は上昇しました。

●ポートフォリオ

フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ないます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位業種

前期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	54.5%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	44.8
3	家庭用品・パーソナル用品	0.5

当期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	60.0%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	39.4

(注)「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

■分配金

為替ヘッジあり

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第14期
	2023年6月16日～2023年12月15日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,375

為替ヘッジなし

当期の1万口当たり分配金(税引前)は、分配方針に基づき下記表中の分配額とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第14期
	2023年6月16日～2023年12月15日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	3.35%
当期の収益	－
当期の収益以外	400
翌期繰越分配対象額	1,550

*「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

*当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

*投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。足元では、大手製薬会社による糖尿病・肥満症薬の普及といった要因が医療機器関連企業の株価を押し下げましたが、投資家の懸念は行き過ぎであると考えられます。医療機器関連企業の事業環境は引き続き良好であり、優れた銘柄に割安な価格で投資できる機会として活用してまいります。今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、デフレ環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・世界的に急速化する成長トレンドに対応し、かつ製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

≪フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり）≫

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第14期		項目の概要
	2023年6月16日～2023年12月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	91円	0.973%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,380円です。
（投信会社）	(44)	(0.467)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(46)	(0.495)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.011)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(1)	(0.013)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	2	0.022	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(1)	(0.015)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(0)	(0.005)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	95	1.009	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

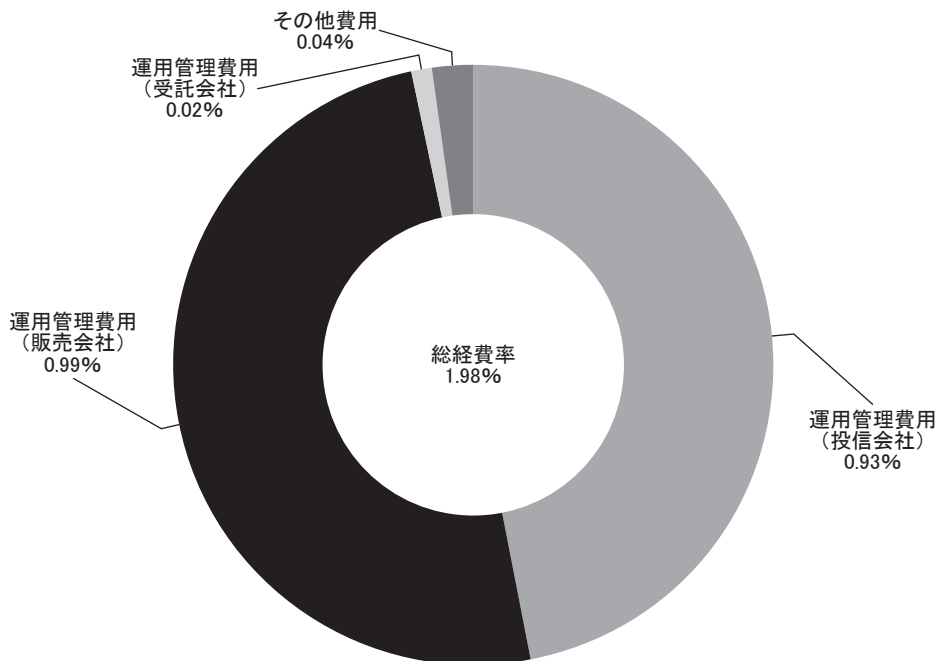
(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.98%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2023年6月16日から2023年12月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 55,101	千円 159,681	千口 798,160	千円 2,313,155

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	36,287,765千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	60,094,933千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.60

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等 (2023年6月16日から2023年12月15日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2023年12月15日現在)

●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 3,119,073	千口 2,376,015	千円 6,917,055

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千円 6,917,055	% 94.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	374,290	5.1
投 資 信 託 財 産 総 額	7,291,345	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=142.50円、1イギリス・ポンド=181.70円、1スイス・フラン=164.17円、1ユーロ=156.48円です。

(注2) フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(66,999,280千円)の投資信託財産総額(57,170,804千円)に対する比率は、99.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	14,186,116,537
コール・ローン等	52,904,312
フィデリティ世界医療機器関連株 マザーファンド(評価額)	6,917,055,779
未 収 入 金	7,216,156,446
(B) 負 債	7,040,174,746
未 払 金	6,896,275,112
未 払 解 約 金	67,864,781
未 払 信 託 報 酬	75,439,216
そ の 他 未 払 費 用	595,637
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,145,941,791
元 本	7,555,492,186
次 期 繰 越 損 益 金	△409,550,395
(D) 受 益 権 総 口 数	7,555,492,186口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	9.458円

(注1) 当期における期首元本額8,884,692,616円、期中追加設定元本額246,949,822円、期中一部解約元本額1,576,150,252円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2023年6月16日 至2023年12月15日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△620,510,289
売 買 益	567,122,279
売 買 損	△1,187,632,568
(B) 信 託 報 酬 等	△76,131,424
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△696,641,713
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,486,761,223
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,773,852,541
(配 当 等 相 当 額)	(1,288,243,229)
(売 買 損 益 相 当 額)	(485,609,312)
(F) 合 計(C+D+E)	△409,550,395
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△409,550,395
追 加 信 託 差 損 益 金	1,773,852,541
(配 当 等 相 当 額)	(1,288,295,905)
(売 買 損 益 相 当 額)	(485,556,636)
分 配 準 備 積 立 金	506,510,607
繰 越 損 益 金	△2,689,913,543

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.38%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 費用控除後の配当等収益	0円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	1,288,295,905円
(d) 分配準備積立金	506,510,607円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	1,794,806,512円
1 万 口 当 たり 分 配 可 能 額	2,375.50円
(f) 分配金額	0円
1 万 口 当 たり 分 配 金 額 (税 引 前)	0円

<お知らせ>

- 2023年9月14日付で信託期間終了日を2026年12月15日から無期限に変更いたしました。
- 2023年9月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、デリバティブ取引の使用目的をヘッジ等に限定することをより明確にするため、投資信託約款に所要の整備を行いました。
- 2023年9月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、投資信託約款中の信用取引および有価証券の空売りに関する条項を削除いたしました。

≪フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）≫

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第14期		項目の概要
	2023年6月16日～2023年12月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	116円	0.973%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,921円です。
（投信会社）	(56)	(0.467)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(59)	(0.495)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.011)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.013	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(2)	(0.013)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	2	0.018	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(2)	(0.014)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(0)	(0.003)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	120	1.006	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

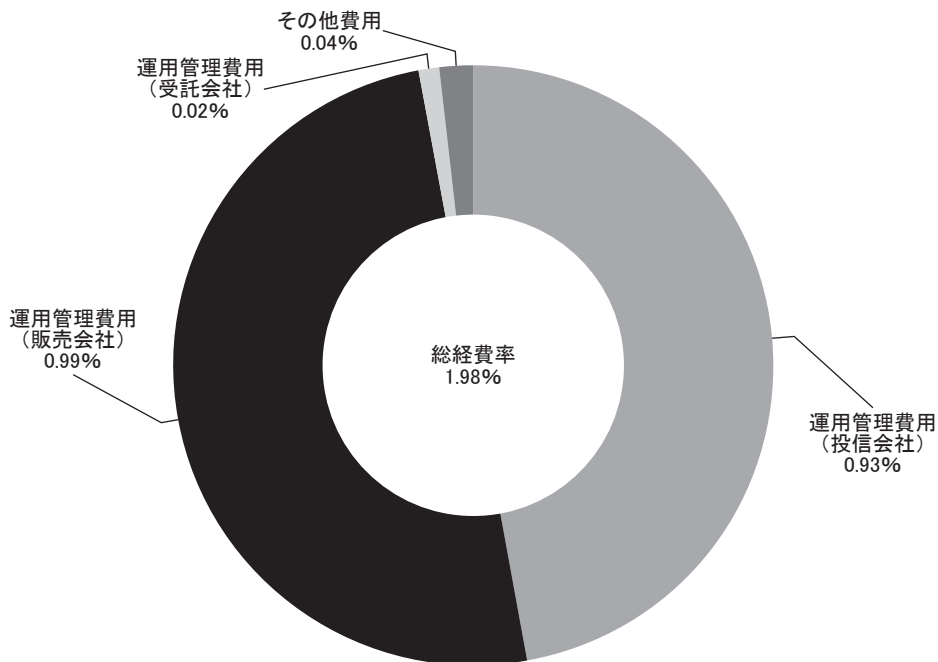
(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.98%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2023年6月16日から2023年12月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 354,348	千円 1,059,804	千口 2,006,284	千円 5,739,599

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	36,287,765千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	60,094,933千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.60

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等 (2023年6月16日から2023年12月15日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2023年12月15日現在)

●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 13,340,626	千口 11,688,690	千円 34,028,116

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千円 34,028,116	% 94.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,005,434	5.6
投 資 信 託 財 産 総 額	36,033,551	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=142.50円、1イギリス・ポンド=181.70円、1スイス・フラン=164.17円、1ユーロ=156.48円です。

(注2) フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(56,999,280千円)の投資信託財産総額(57,170,804千円)に対する比率は、99.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	36,033,551,278
コール・ローン等	67,408,887
フィデリティ世界医療機器関連株 マザーファンド(評価額)	34,028,116,374
未 収 入 金	1,938,026,017
(B) 負 債	1,857,765,836
未 払 収 益 分 配 金	1,183,546,161
未 払 解 約 金	308,354,625
未 払 信 託 報 酬	364,088,204
そ の 他 未 払 費 用	1,776,846
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	34,175,785,442
元 本	29,588,654,025
次 期 繰 越 損 益 金	4,587,131,417
(D) 受 益 権 総 口 数	29,588,654,025口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	11,550円

(注1) 当期における期首元本額32,308,073,675円、期中追加設定元本額2,018,648,742円、期中一部解約元本額4,738,068,392円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2023年6月16日 至2023年12月15日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,245,710,264
売 買 益	273,918,043
売 買 損	△1,519,628,307
(B) 信 託 報 酬 等	△365,879,935
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△1,611,590,199
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,382,267,777
(配 当 等 相 当 額)	(4,128,801,633)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,253,466,144)
(E) 合 計(C+D)	5,770,677,578
(F) 収 益 分 配 金	△1,183,546,161
次 期 繰 越 損 益 金(E+F)	4,587,131,417
追 加 信 託 差 損 益 金	6,198,721,616
(配 当 等 相 当 額)	(2,945,914,322)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,252,807,294)
繰 越 損 益 金	△1,611,590,199

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.38%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 費用控除後の配当等収益	0円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	5,770,677,578円
(d) 分配準備積立金	0円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	5,770,677,578円
1 万 口 当 たり 分 配 可 能 額	1,950.30円
(f) 分配金額	1,183,546,161円
1 万 口 当 たり 分 配 金 額(税引前)	400円

■分配金のお知らせ

決算期	年月日	1万口当たりの分配金(税込)
第14期	2023年12月15日	400円

(注1) 受益者が収益分配金を受け取る際、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となり、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注2) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(注3) 個人の受益者が受け取る普通分配金に対する課税について、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人の受益者の場合は取扱いが異なります。

※税法が改正された場合等には、内容が変更となる場合があります。

<お知らせ>

- 2023年9月14日付で信託期間終了日を2026年12月15日から無期限に変更いたしました。
- 2023年9月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、デリバティブ取引の使用目的をヘッジ等に限定することをより明確にするため、投資信託約款に所要の整備を行いました。
- 2023年9月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、投資信託約款中の信用取引および有価証券の空売りに関する条項を削除いたしました。

フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド 運用報告書

《第7期》

決算日 2023年12月15日

(計算期間：2022年12月16日から2023年12月15日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">●世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 式 組 入 等 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	期 騰 落 中 率			
3 期 (2019年12月16日)	円 17,808	% 20.4	% 100.4	% —	百万円 92,310
4 期 (2020年12月15日)	21,715	21.9	100.5	—	80,187
5 期 (2021年12月15日)	29,005	33.6	100.3	—	87,876
6 期 (2022年12月15日)	28,466	△1.9	100.1	—	71,679
7 期 (2023年12月15日)	29,112	2.3	99.4	—	54,990

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率

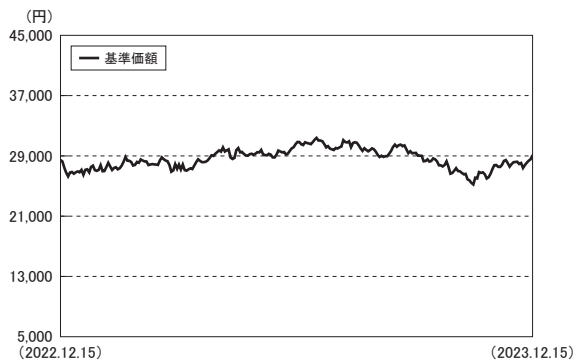
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 等 比 率	株 先 物 比 率
12月末	27,142	△4.7	97.3	—
2023年1月末	27,216	△4.4	97.8	—
2月末	27,871	△2.1	99.2	—
3月末	28,175	△1.0	98.1	—
4月末	28,731	0.9	98.9	—
5月末	28,808	1.2	98.0	—
6月末	31,167	9.5	98.2	—
7月末	30,708	7.9	99.8	—
8月末	30,488	7.1	100.0	—
9月末	28,664	0.7	97.9	—
10月末	25,206	△11.5	97.2	—
11月末	27,909	△2.0	97.6	—
(期 末) 2023年12月15日	29,112	2.3	99.4	—

(注) 騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



●運用経過

当期中、ファンドの騰落率は、+2.3%でした。

当期につきましては、米国など先進国の高齢化、経済成長に伴う新興国の医療需要の拡大、医療技術の発展と新製品の増加、医療の効率化、IT化などの恩恵を受けると判断された銘柄を、主として組み入れる運用方針で臨みました。

●投資環境

当期の世界株式相場は前期末比で上昇し、MSCIワールド・インデックスのリターンは+20.6%となりました(現地通貨ベース)。

期初は、米国のインフレがピークを越えた兆しがみられたものの、賃金の上昇やサービス価格などで上昇圧力が根強く、長引くインフレによる景気悪化への懸念が強まりました。米長期金利の上昇を背景に2023年以降の企業の成長力への期待が後退し、株価は上値が重い展開となりました。1月は、米国のインフレは徐々に落ち着き、金融引き締めペースが鈍化するとの期待が広がりました。雇用は堅調なペースで増加しており、消費活動については引き続き力強い動きが展望され、株価は底堅く推移しました。2月は、米国では景気の底堅さを示す経済指標が相次いだことから景気について悲観論は後退したものの、根強いインフレや金融引き締めへの懸念が嫌気され、下落しました。3月から4月にかけて、欧米の銀行の経営不安による経済活動への影響が警戒されたものの、金融当局の迅速な対応により、市場は落ち着きを取り戻しました。医療機器関連企業の業績も概ね堅調さを維持していることが好感され、株価は上昇しました。5月は、世界医療機器関連株式は年初来で大きく上昇してきたことから、投資家の利益確定の売却等を背景に軟調な推移となりました。6月は、各種経済指標から米国の経済の底堅さが確認され、市場では景気後退への懸念が和らぎ、上昇しました。7月は、米国の利上げ局面が終盤に入ってきたとの観測が好感されました。市場は右肩上がりとなりましたが、世界医療機器関連株式は出遅れ感が目立ち、方向感の乏しい値動きとなりました。8月は、米国の今後の利上げについて、継続と停止の見方が分かれる中、市場では利益確定の動きなどが広がり、下落しました。9月は、追加の利上げへの警戒が強まり、投資家心理が慎重となり、相場を押し下げました。米国のガソリン価格の高止まりや学生ローンの返済再開など、個人消費が試練に直面するとの見方も市場の重石となりました。10月は、中国やユーロ圏での経済減速を反映して、世界的に成長が低下するとの見方が重石となりました。加えて、イスラエルによるガザ地区への侵攻は中東情勢を緊迫化し、エネルギーの供給不安をあおり、株価は下落しました。11月から年末にかけて、米国の金融政策が引き締め局面から転換していくとの期待から、投資家は強気に転じました。さらに、景気後退も避けて、米国経済は軟着陸するとの楽観的な見通しも市場を押し上げ、株価は上昇しました。

■今後の運用方針

医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。足元では、大手製薬会社による糖尿病・肥満症薬の普及といった要因が医療機器関連企業の株価を押し下げましたが、投資家の懸念は行き過ぎであると考えられます。医療機器関連企業の事業環境は引き続き良好であり、優れた銘柄に割安な価格で投資できる機会として活用してまいります。今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、デフレ環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・世界的に急速化する成長トレンドに対応し、かつ製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年12月15日）

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式)	8円 (8)
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)
(c) その他費用 (保管費用)	7 (7)
合計	16

（注）費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況（2022年12月16日から2023年12月15日まで）

● 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
アメリカ	31,851.87 (726.66)	千アメリカ・ドル 215,957 (-)	42,770.55	千アメリカ・ドル 336,509
オーストラリア	- (-)	千オーストラリア・ドル - (-)	7,500	千オーストラリア・ドル 3,340
イギリス	2,800 (-)	千イギリス・ポンド 1,272 (-)	-	千イギリス・ポンド -
スイス	- (-)	千スイス・フラン - (△12)	35	千スイス・フラン 1,796
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
ルクセンブルグ	40 (-)	272 (-)	440	2,382
フランス	145 (-)	4,127 (-)	355	9,916
ドイツ	221.97 (-)	1,973 (-)	81.97	802

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	81,125,189千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	63,807,155千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.27

（注1）売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

（注2）期中の株式売買金額には増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

（注3）期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

（注4）外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末（決算日の属する月については決算日）の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■当期中の主要な売買銘柄

●株 式

当				期			
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DANAHER CORP	112	3,609,921	32,231	DANAHER CORP	150.5	5,290,149	35,150
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	150	1,555,144	10,367	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	66	4,949,061	74,985
SHOCKWAVE MEDICAL INC	51.5	1,464,690	28,440	BOSTON SCIENTIFIC CORP	406	2,929,271	7,214
VEEVA SYS INC CL A	55.5	1,386,926	24,989	RESMED INC	87	2,212,174	25,427
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	39	1,332,281	34,161	PENUMBRA INC	52.547	2,120,654	40,357
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	14	1,046,710	74,765	INSULET CORP	51.5	1,962,938	38,115
IQVIA HOLDINGS INC	36.5	1,039,127	28,469	IQVIA HOLDINGS INC	64	1,888,360	29,505
10X GENOMICS INC	134.268	995,550	7,414	WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	38.3	1,677,343	43,794
AGILON HEALTH INC	327.5	987,575	3,015	INTUITIVE SURGICAL INC	40	1,611,949	40,298
IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	61.5	934,984	15,202	ABBOTT LABORATORIES	107	1,560,006	14,579

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2022年12月16日から2023年12月15日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2023年12月15日現在)

●外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
HOLOGIC INC	150	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ICU MEDICAL INC	—	160	1,606	228,889	ヘルスケア機器・サービス
REPLIGEN	265	185	3,337	475,605	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUITIVE SURGICAL INC	690	465	15,167	2,161,350	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	560	450	5,539	789,378	ヘルスケア機器・サービス
BIO TECHNE CORP	600	60	450	64,159	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSULET CORP	860	440	9,099	1,296,698	ヘルスケア機器・サービス
GUARDANT HEALTH INC	450	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NOVOCURE LTD	650	650	882	125,692	ヘルスケア機器・サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	—	295	5,710	813,761	ヘルスケア機器・サービス
10X GENOMICS INC	300	1,615.33	8,911	1,269,928	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OUTSET MEDICAL INC	245.86	245.86	152	21,791	ヘルスケア機器・サービス
ABCAM PLC SPONS ADR	2,280	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEER INC	1,500	2,000	376	53,580	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OLINK HOLDING AB ADR	1,351	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	3,293	6,400	4,812	685,824	ヘルスケア機器・サービス
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	1,000	850	3,570	508,725	ヘルスケア機器・サービス
LANTHEUS HLDGS INC	—	100	778	110,993	ヘルスケア機器・サービス
GE HEALTHCARE TECHNOLOGIES WI	—	200	1,518	216,372	ヘルスケア機器・サービス
PRIVIA HEALTH GROUP INC	—	1,225	2,866	408,476	ヘルスケア機器・サービス
BRUKER CORP	1,400	950	7,005	998,255	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MASIMO CORP	1,210	828	9,298	1,325,027	ヘルスケア機器・サービス
NATERA INC	400	340	2,049	292,008	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PACIFIC BIOSCIENES OF CALI INC	—	400	391	55,803	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TANDEM DIABETES CARE INC	2,000	1,052	2,856	407,005	ヘルスケア機器・サービス
BEAUTY HEALTH CO/THE (アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)	3,221.35	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
ABBOTT LABORATORIES	2,000	1,480	16,072	2,290,374	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON & CO	—	100	2,385	339,876	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	12,400	9,600	53,932	7,685,424	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	2,885	2,500	57,312	8,167,031	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STRYKER CORP	1,040	808	24,005	3,420,809	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,500	980	51,108	7,283,026	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RESMED INC	885	160	2,762	393,619	ヘルスケア機器・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	540	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	1,500	11,664	1,662,120	ヘルスケア機器・サービス
VEEVA SYS INC CL A	335	520	9,507	1,354,844	ヘルスケア機器・サービス
IQVIA HOLDINGS INC	760	485	11,181	1,593,388	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PENUMBRA INC	1,050	775	19,595	2,792,301	ヘルスケア機器・サービス
GLAUKOS CORP	—	842	6,377	908,766	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	百株 215	百株 450	千アメリカ・ドル 8,545	千円 1,217,669	ヘルスケア機器・サービス	
PHREESIA INC	1,400	1,483	3,336	475,486	ヘルスケア機器・サービス	
AGILON HEALTH INC	—	2,600	3,528	502,768	ヘルスケア機器・サービス	
DOXIMITY INC	1,280	340	901	128,392	ヘルスケア機器・サービス	
STEVANATO GROUP S.P.A.	650	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
EVOLENT HEALTH INC A	—	1,140	3,415	486,700	ヘルスケア機器・サービス	
NEVRO CORPORATION	1,600	690	1,538	219,166	ヘルスケア機器・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	460	120	4,296	612,197	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CLARIVATE PLC	2,800	—	—	—	商業・専門サービス	
WARBY PARKER INC	1,450	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	55,676.21 38銘柄	45,484.19 40銘柄	377,847 —	53,843,289 <97.9%>	
(オーストラリア・・・オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
NANOSONICS LTD	7,500	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	7,500 1銘柄	— —	— —	— <—>	
(イギリス・・・ロンドン)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
OXFORD BIOMEDICA PLC	—	2,800	562	102,260	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	— —	2,800 1銘柄	562 —	102,260 <0.2%>	
(スイス・・・SIX Swiss Exchange)	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
LONZA GROUP AG	85	50	1,660	272,522	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	85 1銘柄	50 1銘柄	1,660 —	272,522 <0.5%>	
ユーロ(ルクセンブルグ・・・EURONEXT パリ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
EUROFINS SCIENTIFIC SE	400	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	400 1銘柄	— —	— —	— <—>	
ユーロ(フランス・・・EURONEXT パリ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	280	70	1,566	245,141	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	280 1銘柄	70 1銘柄	1,566 —	245,141 <0.4%>	
ユーロ(ドイツ・・・XETRA)	百株	百株	千ユーロ	千円		
GERRESHEIMER AG	—	140	1,293	202,422	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	— —	140 1銘柄	1,293 —	202,422 <0.4%>	
ユーロ計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	680 2銘柄	210 2銘柄	2,860 —	447,564 <0.8%>	
合 計	株 数 、 金 額 銘柄数 <比率>	63,941.21 42銘柄	48,544.19 44銘柄	— —	54,665,636 <99.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 54,665,636	95.6%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,505,167	4.4%
投 資 信 託 財 産 総 額	57,170,804	100.0%

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=142.50円、1イギリス・ポンド=181.70円、1スイス・フラン=164.17円、1ユーロ=156.48円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(56,999,280千円)の投資信託財産総額(57,170,804千円)に対する比率は、99.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産 総 額	59,178,428,070円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,443,597,145
株 式 (評価額)	54,665,636,972
未 収 入 金	3,062,664,745
未 収 配 当 金	6,529,208
(B) 負 債 総 額	4,187,836,499
未 払 解 約 金	2,091,526,322
未 払 解 約 金	2,096,309,695
そ の 他 未 払 費 用	482
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	54,990,591,571
元 本	18,889,382,216
次 期 繰 越 損 益 金	36,101,209,355
(D) 受 益 権 総 口 数	18,889,382,216口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	29,112円

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額 25,180,469,605円

期中追加設定元本額 2,019,658,992円

期中一部解約元本額 8,310,746,381円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり)

2,376,015,313円

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)

11,688,690,703円

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

3,951,549,819円

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

873,126,381円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当 期 自 2022年12月16日 至 2023年12月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	244,415,959円
受 取 配 当 金	169,487,900
受 取 利 息	53,586,726
そ の 他 収 益 金	21,341,333
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,364,831,932
売 買 益	10,136,914,541
売 買 損	△8,772,082,609
(C) 信 託 報 酬 等	△15,977,084
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	1,593,270,807
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	46,499,303,815
(F) 解 約 差 損 益 金	△15,731,334,962
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,739,969,695
(H) 合 計 (D+E+F+G)	36,101,209,355
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	36,101,209,355

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

- 2023年9月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、デリバティブ取引の使用目的をヘッジ等に限定することをより明確にするため、投資信託約款に所要の整備を行いました。
- 2023年9月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、投資信託約款中の信用取引および有価証券の空売りに関する条項を削除いたしました。